

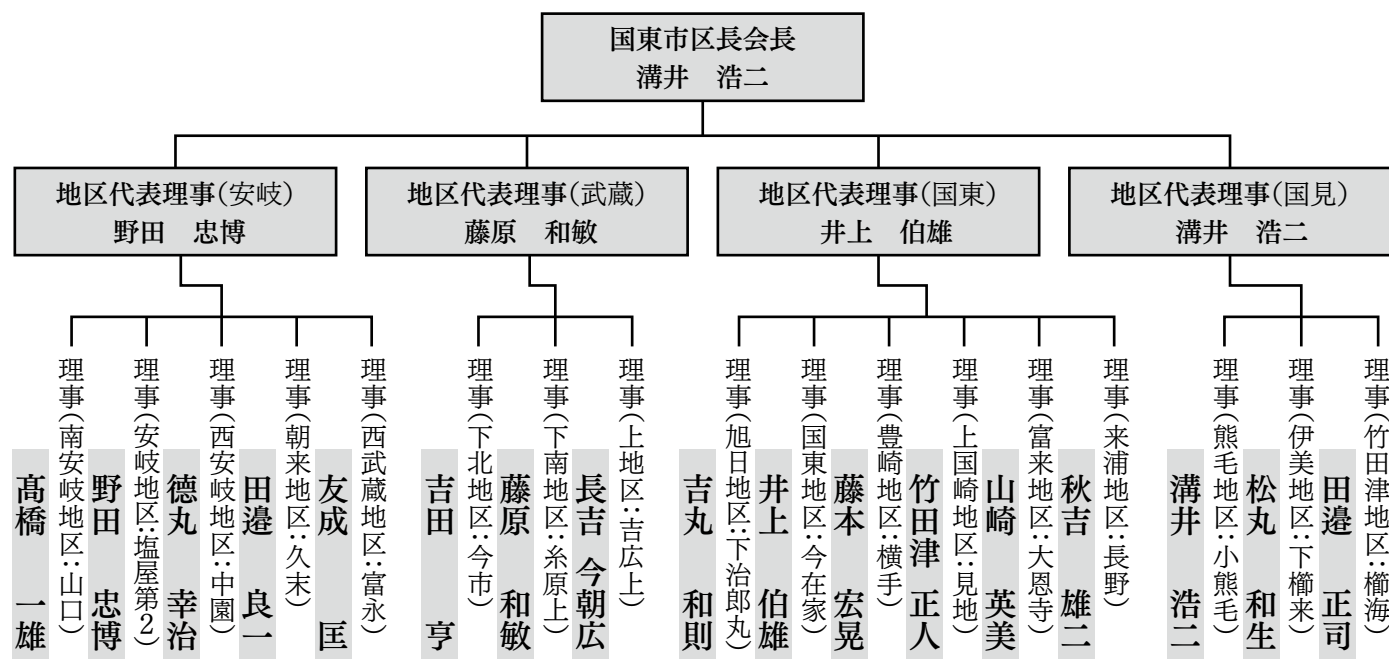
令和3年度の区長会長が 溝井 浩二氏 に決定



4月28日に令和3年度国東市区長会代表理事会が開催され、国東市区長会長に溝井浩二氏（国見地区代表理事・小熊毛区長）が選出されました。

溝井区長会長は「高齢化率の高い国東市において、コロナ禍の中で高齢者が孤立していないか、心配しています。各区長や民生委員などの皆さんと協力して、地域の見守り活動に力を入れていきたいです」と話していました。

令和3年度 国東市区長会 組織図(敬称略)



各委員会の委員が選任・任命されました

現委員の任期満了により、次の方々が新たに選任・任命されました(敬称略)。

固定資産評価審査委員会委員

矢部 潔 (国見町櫛来)
安松 英二 (国東町東堅来)
成原 俊彦 (武蔵町小城)
久保 信男 (安岐町塩屋)

公平委員会委員

山口 英則 委員(国見町中)

国東市教育委員をご紹介します

教育長 河野 盛次 (安岐町山浦・新任)
教育長職務代理者 高山 信哉 (安岐町下原)
委員 吉武 耕一郎 (国東町鶴川)
委員 福永 泰信 (国見町岐部)
委員 古城 芙美枝 (大分市東大道・再任)

令和3年春

叙勲・褒章

おめでとうございます

長年の功績により、市内より次の方々が受章しました。

瑞宝中綬章

元国土交通政策研究所長

あしかが こうせい
足利 香聖 さん
(安岐町糸永)

国土交通政策研究所長を務めるなど、長年にわたり運輸行政に貢献されました



京都大学を卒業して運輸省(現・国土交通省)に入省し、30年間勤務しました。振り返ってみると、九州の地方機関に赴任して、離島航路の維持に取り組んだ日々が思い出深いです。九州のほぼ全ての離島に行き、そこで暮らす人々の「生の声」を拾い上げて、政策に反映させました。中央省庁には気づきにくい「現場を肌で感じることの大切さ」を実感しました。

昨年12月に安岐町の実家(桂徳寺)に帰郷しました。これからは住職として、地域と関わっていきたいと思っています。

瑞宝小綬章

元公立高校長

たけた なるみち
武多 成道 さん
(国見町竹田津)

大分県の高校教諭として長年勤務し、学校教育の発展に貢献されました。



高校の国語(古文・漢文)の教諭として、38年間勤務しました。そのうち20年は国東高校です。森高校(現・玖珠美山高校)と中津南高校で校長となりましたが、生徒が自ら目標を立て、自ら能力を伸ばす教育を目指しました。高みに向かって、とことん伸びてほしいと思ったからです。

地域の高い教育力が、志のある人間を育て、国東の発展をもたらします。地元の国東高校に長く勤めた者として、国東高校のさらなる飛躍に期待をしています。

瑞宝双光章

元国東市民病院副院長
兼看護部長

平本 典子 さん
(国東町安国寺)

国東市民病院の副院長兼看護部長として、長年にわたり地域医療に貢献されました。



看護師として、国東市民病院に36年間勤務しました。喜びや悲しみを分かち合いながら、地域の皆さんと歩んできた36年は、とても幸せな時間でした。

私が力を入れてきたことは、「医療と介護の連携」です。市内の病院・診療所と介護施設の看護師の相互交流を行い、両者の連携を深めて、高齢者が安心して在宅生活ができる地域づくりに取り組みました。この取り組みが評価されたことをうれしく思うと同時に、関わってくださった全ての皆さまに感謝しています。

藍綬褒章

保護司

のりお
徳丸 憲士 さん
(武蔵町池ノ内)

保護司として長年活動され、犯罪者の社会復帰の支援に貢献されました。



保護司に任命されて26年、今年8月末をもって退任します。保護司は、社会の中で犯罪者の更生を助ける役割を担います。最初は不安でしたが、家族の理解もあって長い間務めることができました。

少し前に、ある男性が十数年ぶりに私を訪ねてきて、「おいちゃんのおかげで立ち直れたよ」と言ってくれました。うれしくて涙が出ましたね。見守っていたときは少年だった彼も、今では家庭を持ち、幸せに暮らしているそうです。保護司をしてきてよかったなと思いました。